

地域連携センターだより

IZUMI CITY GENERAL HOSPITAL
和泉市立総合医療センター発行／和泉市立総合医療センター 地域連携センター（毎月1回発行）
電話／直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331
FAX／直通 0725-41-2513

呼吸器外科よりのご案内

新型コロナウイルス感染症への感染対策のため、多大な苦労を強いられていることと思います。当院では現状の感染症対策を十分に図りつつ、日常診療の充実のために尽力してまいります。

さて、本年3月に皆様へ事前告知していた呼吸器センター発足について、3/14(土)の『呼吸器センター地域医療連携会』で周知させていただく予定でしたが延期となっています。府内の感染状況を確認して、再度の開催を計画させていただきます。

呼吸器センターでは和泉市を中心とした泉州地域における呼吸器疾患、特に肺がん治療への迅速な診断と適切かつ最良の治療を提供することを目的として本年4月に設立しました。これまで、初診から肺がん治療開始まで2か月程度を要していましたが、センター設立により1か月へ短縮されました。それぞれ独立して診療にあたっていた呼吸器内科（診断担当）、呼吸器外科（外科治療担当）、腫瘍内科（内科治療担当）が合同で呼吸器カンファレンスを行うことによる大きな成果です。呼吸器カンファレンスでは、肺がん診断のための気管支鏡検査前に、症例毎

の治療フローチャートを立案しています。手術適応症例には呼吸器外科への紹介時期を決定し、必要に応じて確定診断前に手術説明を行います。薬物治療の適応症例に対しては、薬剤決定に必要な遺伝子検査の種類やタイミングを決定しています。治療方針を共有し、各科で連携することで迅速な治療介入を実現できています。さらに、キャンサーボードを経ることによって、より適切で最良な治療を提供することを実現しています。

肺がんを中心とした呼吸器診療において、大きな安心と高い専門性を有した呼吸器センターであると自負しています。呼吸器疾患でお困りのことがございましたら、迅速に対応させていただきますのでご紹介・連絡をお願いいたします。当センターでの呼吸器カンファレンスを毎週水曜日の17時から、4階カンファレンス室で行っています。相談症例がございましたら事前連絡をお願いいたします。

呼吸器外科部長 兼 呼吸器センター長
富沢 健二
ktomizawa@med.kindai.ac.jp

病院の理念



1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に務めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。

7月休診のお知らせ

循環器内科

28日(火)・31日(金)

河瀬 吉雄医師 休診



随時、追加や変更になっている可能性がございます。
最新情報につきましては、お問い合わせくださいますよう
お願い申し上げます。

新任医師のご紹介

2020年4月入職

泌尿器科 部長 大関 孝之



初めまして。4月より泌尿器科に着任いたしました大関孝之と申します。
平成17年に近畿大学を卒業後、近畿大学病院、市立貝塚病院、NTT西日本病院、千葉県がんセンターで勤めて参りました。

今まで多くの腹腔鏡手術、ロボット支援手術に携わらせていただきました。泌尿器科領域では2012年よりロボット支援手術が保険適応となり、現在では珍しい手術ではなくなりました。当院でも最新ロボット支援手術器具「ダヴィンチ®」が導入予定で、これまでの経験を生かし、安全に立ち上げと導入に関われたらと考える所存です。

地域医療に貢献し当センターを盛り上げる事ができるよう、良識をもって医療に取り組んでいきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

皮膚科 川合 未紗



はじめまして。令和2年4月より皮膚科に着任しました、川合未紗と申します。

この度、大阪市立大学より移動となりました。皮膚科は疾患が幅広く、他臓器・他科とも関わりの深い診療科です。分からぬことを気軽に相談できるような、患者さんに寄り添った診療を心がけています。私自身多くの症例を経験し、皆様によりよい医療を提供できるように精進して参りますので、宜しくお願い申し上げます。

呼吸器外科 福田 祥大



初めまして。2020年4月より呼吸器外科に着任致しました、福田祥大と申します。

私は2017年に近畿大学医学部を卒業し、近畿大学病院での初期研修を経て、この度近畿大学病院より異動となりました。和泉市立総合医療センターの呼吸器外科は近畿圏でも有数の手術件数を誇っています。そのような施設で研修させて頂けることは、まだまだ未熟な私にとっては大変な喜びであります。少しでも多くの地域の方々のお役に立てるよう日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

肝胆膵内科 林下 晃士



令和2年4月より肝胆膵内科に着任しました林下晃士と申します。
福島県立医科大学を卒業し、大阪市立大学病院で勤務していました。肝胆膵内科では肝癌の治療・精査、原因不明の肝障害の精査、肝炎・肝硬変の治療を主に行っております。肝臓の疾患により生活のQOLを下げないように治療していくことが目標です。自分の出身も泉州地域のこともあり、質の高い医療を地域に貢献できるよう努めさせていただけるよう、日々精進して参りますので今後ともよろしくお願いいたします。

循環器内科 中村 友香



令和2年4月より循環器内科に着任致しました中村友香と申します。
平成27年3月に兵庫医科大学を卒業し、4月より大阪南医療センターで2年間の初期研修を経て、さらに同院循環器科で3年間診療に携わり、この度和泉市立総合医療センターに異動となりました。今回初めての異動で不慣れな点がたくさんございますが、周囲の先生方をはじめ病院スタッフの皆様に日々助けていただきながら日々診療に励んでおります。微力ながら地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますので何卒宜しくお願い申し上げます。

小児科 秦 直樹



初めまして。4月より小児科に着任致しました秦直樹と申します。
平成24年に大阪市立大学を卒業した後、PL病院や北野病院で勤務してきました。こどもも保護者も共にハッピーになれるような診療を心がけていきたいと思っています。和泉市は自分が幼少期を過ごした地域で、思い入れのある場所です。これまでの経験を生かしながら地域医療に貢献できるよう日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。